

熱中症対策 マスクの保管について

昭島市立共成小学校
生活指導部

暑い日が増えてきました。学校では、感染症対策としてマスクを常時着用していますが、体育の授業や休み時間など、外で体を動かす際は熱中症を防ぐためマスクを外すよう指導しています。学校から、一人一枚チャックつきビニル袋をマスク入れとして配布しました。マスク入れは、ご家庭で用意していただいたものを使っていただいても構いません。

また、水筒もぜひ持参させてください。中身はお茶かお水をお願いします。校庭などで、水筒に固定して風に飛ばされないようにするために、以下のようなマスクの保管方法の準備にご協力ください。



例 1

学校で 配布したマスク入れにマスクを入れ、水筒に平ゴムで固定する。(平ゴムにも記名をお願いします。)



例 2

巾着袋にマスクを入れ、水筒にひもをくくりつける。(巾着ぶくろにも記名をお願いします。)



例 3

ファスナー付きの袋にマスクを入れ、カラビナで水筒に付ける。(袋・カラビナにも記名をお願いします。)

